

あなたと議会をつなぐ

# つばた

議会だより

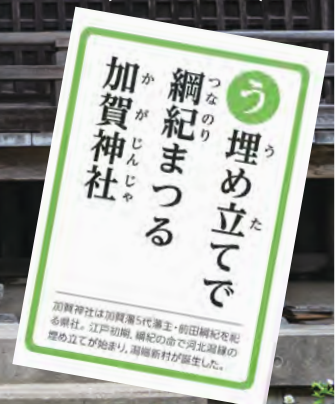
No. 174  
2025.7.5

## 4月・5月・6月会議

- |    |         |            |
|----|---------|------------|
| P2 | 議会の組織替え | 副議長に小町氏就任  |
| P4 | 6月会議    | 中学校給食費無償化へ |
| P7 | 一般質問    | 10人が町政を問う  |

鷹狩で拓かれた新村を守る  
加賀神社

裏表紙に  
絵札紹介



津幡かるた表紙シリーズ 第9弾

8月9日(土) 10時から

河合谷ふれあいセンター



(問合せ先) 議会事務局 288-6410

# 委員会ってなに？

議案などの可否は、最終的に本会議で決められますが、町政にかかわる事項は広範囲に渡ります。そのため担当する分野を、より深く議論することを目的に委員会を設置しています。委員会には、議案を審査する常任委員会と、町独自の課題について研究する特別委員会があります。

## 予算決算常任委員会

予算、決算について議員全員で審査する。具体的でより専門性の高い審査は、次の2委員会(分科会)に依頼して行われる。

## 総務産業建設常任委員会

町の総合計画、行財政全般、消防、土木、都市計画、農林業、商工業、観光、上下水道などの議案を審査する。

## 文教生活福祉常任委員会

学校教育、生涯教育、社会福祉、医療介護、社会保障、生活環境、交通政策、税務などの議案を審査する。

## 議会の主な流れ



津幡小・井上小・条南小  
議場見学

児童たちは、議会の仕組みや役割りなどを学びました。また、模擬議会を体験し、議員役の児童たちは発言台に立って、元気よく質問をしたり、自分の意見を述べていました。

# 議会を知ろう

### 第36代副議長 こまち みのる 小町 実 氏が就任

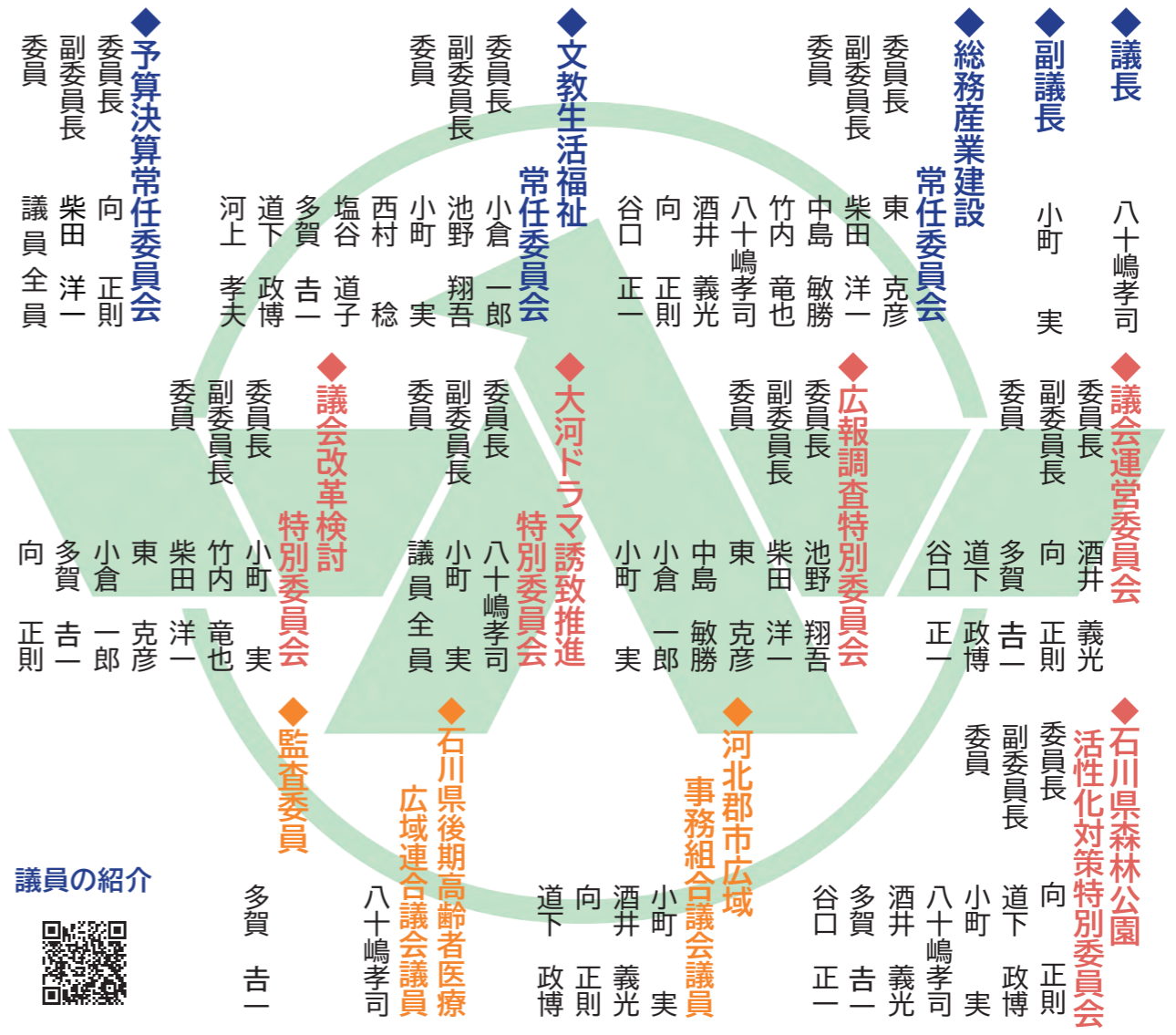


Profile  
平成31年初当選 2期 横浜在住  
総務産業建設常任委員長  
広報調査特別委員長などを歴任

# 組織替えによる 議会新体制 決まる！

## —ごあいさつ—

この度、副議長の要職に就くこととなりました。近年の異常気象や地震など、心配は尽きません。町民の安全安心はもとより、行政が抱える課題解決に向け、全力で取り組みます。皆様の声が議会に届くよう八十嶋議長を補佐し、円滑な議会運営を目指します。



議員の紹介

議案9件・報告6件・請願1件・同意3件・諮問1件  
 一般質問には、10人が登壇(7ページ～)  
 ※全議案の採決は、6ページをご覧ください。

6月会議では、一般会計予算5億1725万円の増額補正予算などを可決しました。  
 主な内容は、能登半島地震復興基金積立金や戸籍事務費としての振り仮名受付業務委託などです。  
 今回は、中学校の給食費の無償化とデジタル郵便サービスについて紹介します。

# 中学校の給食費無償化!

中学校給食費の無償化に伴う材料費  
 5168万円

給食費の無償化について、これまで町は、国の動向を注視していくとしていたが、保護者の負担を軽減し、子育て支援を更に推進するため、2学期から中学校の給食費を無償化する。  
 また、小学校についても、国の対応いかに関わらず、8年度から給食費を無償化する方針を打ち出している。



変わらない品質を

## 議会の視点 食の格差を解消 教職員の負担軽減にも

給食費の無償化は、子育て世代の親にとって、大きな助けとなるだけでなく、給食費の徴収・管理業務など教職員の負担軽減にも期待する。  
 全国で無償化が進む中、給食の量や質が下がったなどの不満の声も聞かれるが、当町では、自校給食の強みを活かし、おいしい給食を守り続けていくよう議会としても注視していく。

とてもありがたいです。子どもたちに、食のありがたみと残さず食べるように伝えていきます。

**まちなの声**

津幡中学校保護者

津幡南中学校保護者

子育て世代の親にとってはとても助かります。今後も町民の皆さんの負担を減らせる取り組みに期待したいです。

## デジタル郵便サービスを導入 地域情報ネットワーク管理費 297万円

紙の郵便物をデジタル化し、スマホやパソコンなどで通知を受け取ったり、書類を送ったりできるサービスで、郵便料の値上げにともなうコストの削減を図る。  
 郵便物をいつでもどこでも確認できたり、既読の状況を確認し、再通知などを行うこともできる。  
 利用には、マイナンバーカードと専用のアプリが必要となるが、紛失防止など利便性の向上にもなる。  
 なお、アプリを登録していない人には、これまで通り郵送する。



郵便物をスマホに送信

※金額はすべて1万円未満切り捨てで記載しています

生涯教育課

### 津幡運動公園 テニスコート人工芝張り替え

Q 7年当初予算から9100万円が減額になった理由は、

A 国からの交付額が確定したため。次年度以降も引き続き整備する予定。

人工芝をリニューアル

都市建設課

### 被災した野山団地 町営住宅の建て替え

Q 同じ場所での建て替えか。

A 地震で被害にあった町営住宅2棟を、別の場所に2戸で1棟の住宅として建て替える予定。

地震により被災した町営住宅

河北中央病院

### 新病院建設基本構想

Q 移転新築場所の選定は、

A 基本構想の中で、建設予定地が示される。

Q 建設予定地を立地適正化計画で定める区域内にするメリットは、

A 建設費の一部について国の支援が受けられる。

都市建設課

### 大規模盛土造成地 滑動崩落防止対策事業

Q 中津幡ニュータウンにおける工事のスケジュールは、

A 7年度に詳細な地盤調査を実施し、8年度には設計、9年度には工事を着工する予定。

現地での説明

教育総務課

### 小・中学校照明のLED化

Q 補正額が大幅に増額になった理由は、

A 人件費や資材費などが急激に値上がりしたことに加え、避難誘導灯などのLED化を図るため。また、LED照明は当初積算額の約1.4倍に上昇している。

総務課

### 町公告式条例等の一部改正

Q ホームページ上では、どのように掲示するのか。

A 専用ページを作成し、公示文書を一覧で見られるようにする。

Q 屋外掲示は廃止するのか。

A 必要に応じて、引き続き役場庁舎前の掲示板で公告する。

※公告式とは  
 法令で定められた方法で、条例や規則、その他の重要な情報を広く町民に知らせる方式。

役場庁舎前の掲示板

6月会議に提出された請願・陳情の結果をお知らせします。請願・陳情は、町政に対し意見や要望があるとき、どなたでも提出することができます。請願には紹介議員が必要ですが、陳情には必要ありません。

不採択

給食無償化に際し、自治体間格差を是正し、給食の質を確保するよう求める意見書を送付する請願

◎請願者 山田 哲也  
紹介議員 中島 敏勝

委員会の主な意見

- ・質の確保は各自治体が責任を持つべきであり、国に求めるものではない。
- ・給食費無償化の主な目的は、少子化対策や子育て支援であり、質の確保の問題とは無関係。

請願に対する討論

賛成

給食費の無償化により、質の低下や地域の取組みの後退が懸念される。今回の請願は、国が進める制度設計の方向性に地方の声を反映させる絶好のタイミングだ。

中島 敏勝 議員

全議案の結果はこちらから

4月 議決結果



5月 議決結果



6月 議決結果



採決結果

賛否の分かれた議案のみを掲載しています

4月会議 (4/24) ・ 5月会議 (5/21) ・ 6月会議 (6/4 ~ 6/12)

○：賛成 ×：反対 欠：欠席 除：除斥 退：議場に不在(棄権) -：議長は採決に加わらない

議案名と主な内容 (議案名は一部省略してあります)	結果	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16
		池野 翔吾	柴田 洋一	東 敏彦	中島 克勝	小倉 一郎	小町 実	竹内 竜也	八十嶋 孝司	西村 稔	酒井 義光	塩谷 道子	多賀 吉一	向 正則	谷口 政博	谷口 正一	河上 孝夫
4月会議 (全会一致)																	
5月会議	(2ページに関連記事掲載)																
選挙1 副議長選挙 小町実氏が得票多数により当選	(4ページに関連記事掲載)																
6月会議																	
請願																	
給食無償化に際し、自治体間格差を是正し、給食の質を確保するよう求める意見書を送付する請願	不採択	×	×	×	○	×	×	×	-	×	×	○	×	×	×	×	×

- 【同意】町監査委員の選任につき同意を求めることについて(尾山 信行氏の選任に同意)…全員賛成
- 【同意】町公平委員会委員の選任につき同意を求めることについて(西田 伸幸氏の選任に同意)…全員賛成
- 【同意】町固定資産評価審査委員会委員の選任につき同意を求めることについて(石庫 要氏の選任に同意)…全員賛成
- 【諮問】人権擁護委員の候補者推薦につき意見を求めることについて(田中 郁子氏・中本 孝義氏の推薦)…全員賛成

在宅介護



なかしま としかつ  
中島 敏勝 議員

介護人材を確保せよ

答弁 家賃の一部助成も含め検討する

Q 介護人材の確保や事業所支援に町独自の財政支援を。

A 先進的な取り組みをしている自治体を調査する。

今後、介護従事者の家賃一部助成など具体的な効果を評価し、本町における支援方法を検討していく。

Q 介護報酬の見直しを国に要望せよ。

A 全国町村会では、介護従事者の養成や処遇改善、介護人材の広域的確保等を毎年継続して要望している。



在宅療養を支える訪問介護

これも質問

体験型観光交流公園

Q 当初計画の妥当性を再評価せよ。

A 必要に応じて検証している。

歩道と交差点



こくら いちろう  
小倉 一郎 議員

しらとり通りの交通安全対策を

答弁 引き続き警察と学校と連携する

Q 交通量の多いしらとり通りは、地震による歩道の凹凸や点字ブロックの破損が目立つ。中学生や高齢者など、歩行者や自転車利用者が安全・安心に通行できるように、町から県に対し、強く働きかけよ。

A 県では、今年度より地下埋設物に被災のない箇所から順次復旧工事を進めている。道路管理者と連携し、着実に進めていきたい。



傷みが目立つ点字ブロック

これも質問

カスハラ対策

Q 町職員へのカスハラを防ぐための対応指針を策定し、町民に周知を図れ。

A 職員アンケートの結果を踏まえ対応指針を定め、広く周知と啓発を図る。

### 学童保育の安心・安全を

#### 安全対策

答弁 防犯カメラで強化する



しばた よういち  
柴田 洋一 議員

Q 子どもが安心・安全に過ごせるよう学童保育に防犯カメラの設置を。  
A 安全対策の強化として、国の交付金を活用した防犯カメラの導入を検討したい。

Q すべての学童保育にAED設置を。また、設置の際は屋外に。

A 設置済のAEDから一定の距離のある学童保育に対し設置に向け手続きを進めている。

施設が自費で購入したAEDを町で更新することや、近隣住民のための屋外への設置は今後検討する。



近隣住民も利用する学童保育施設前の通路

これも質問

横綱昇進記念事業

Q シグナスの大的里展示スペースに大型モニタを設置し常時観戦できるように。

A シグナスの展示スペース以外の場所や施設で常設の観戦スペースを設置できないか検討する。

### 地震被害想定改定と対策は

#### 地域防災

答弁 より実効性のある計画とする



みちした まさひろ  
道下 政博 議員

Q 27年ぶりに県が地震被害想定調査の改定を発表した。その結果を受けて、町の被害想定改定作業と具体的な対策内容を聞く。

A 地域防災計画の改定方針案を8月に開催予定の防災会議に諮り、8年1月にパブリックコメントを実施する。その後2月に開催する防災会議で計画内容の承認を得る予定である。

より実効性のある計画として、町民と共に防災力の強化を図る必要があると認識している。



防災備蓄品も見直しを

これも質問

朝の小1の壁

Q 町の現状は。

A 小学校ごとに7時30分または40分に玄関を開けている。

※朝の小1の壁とは、保護者の出勤時間と子どもの登校時間のずれによって生じる問題

### 介護従事者の不足は

#### 介護保険制度

答弁 人材不足でサービスの廃止も



しおたに みちこ  
塩谷 道子 議員

Q 介護保険制度の開始から25年が経ち環境が整ってきたが、介護困難は増大している。本町の介護従事者は不足していないか。また、介護事業者は減少していないか。

A 本町においても介護従事者の不足は喫緊の課題と捉えている。事業所では、人材不足により適正な人員配置の調整がつかず、この2年間で2つの在宅介護サービスが減少した。



休業中の介護施設

これも質問

生理用品

Q 庁舎内トイレに設置せよ。

A 現時点では設置予定はない。

### スポーツフェスの開催を

#### マスターズレガッタ

答弁 場所を確保できず難しい



あずま かつひこ  
東 克彦 議員

Q 来年5月開催の全日本マスターズレガッタ会場で、町民も気軽に集えるスポーツフェスなどはできないか。

A 漕艇競技場周辺では、別のイベント開催のスペースを確保できず開催は難しい。大会時は、キッチンカーなどを手配し、来場者も利用できるようにしたい。

Q 他の種目のマスターズ大会開催に町として助成せよ。

A スポーツ競技に対する町の助成金制度を見直しする際に、調査・研究したい。



レガッタの聖地 県津幡漕艇競技場

これも質問

学童保育施設

Q LED化を計画せよ。

A 9年末の蛍光灯の製造中止に伴い、照明のLED化を検討する。

高齢者福祉



にしむら みのる 西村 稔 議員

高年齢者の急増への対策は  
答弁 体制づくりを進める

Q 高年齢者の急増に対して予算や人材の増強には限度がある。町独自の対策を検討しているか。  
A 介護保険事業計画と高年齢者福祉計画に基づき、介護サービスの確保や地域での生活を支える体制づくりを進めている。



みんなで楽しく健康づくり

これも質問

都市計画

Q 新設道路や高架橋をつくることが必要ではないか。  
A 将来の交通ネットワークのあり方について広域的な視点で研究・検討を進めていく。

のるーと津幡



こまち みのる 小町 実 議員

今後のエリア拡大は  
答弁 財源や利用状況で判断する

Q 運行中の町営バス路線からの次期運行拡大計画を聞く。  
A 財源や利用状況など総合的に鑑み、内容や時期を検討していく。  
Q 地域コミュニティ施設や集会所などにバス停の増設を。  
A 全体的な観点から検討する。  
Q 増車の際には、ミニバンタイプのハイブリッド車を導入せよ。  
A 小型低燃費車の導入も検討する。



早期に運行エリアの拡大を

これも質問

定住促進策

Q 震災関連の転入者に対して新たな定住支援策は。  
A 空き家バンクで物件情報を提供している。また、住宅の取得に活用できる補助金もある。

水道事業



たけうち たつや 竹内 竜也 議員

料金改定の可能性は  
答弁 必要に応じて検討する

Q 将来的に料金改定の可能性はあるか。  
A 町水道事業経営戦略の中間見直しをする中、必要に応じて水道料金改定の検討を行っていく。  
Q ウォーターPPP等の検討状況は。  
A 国費の支援を受けるためにも、まずは下水道について官民連携の導入を検討していく。

ウォーターPPPとは



※ウォーター PPP とは Public Private Partnership の頭文字を取った略称。直訳すると官民連携となります。

これも質問

高齢者福祉

Q 終活支援に対する考えは。  
A 医療や介護の専門職が集まり連携体制を構築しており、看取りについても普及啓発を行っている。



透き通る 誇れる水に 感謝する

のるーと津幡



いけの しょうご 池野 翔吾 議員

車載AEDを設置せよ  
答弁 設置を検討する

Q AEDを設置し、乗務員に救命救急講習の受講を。  
A AEDを導入することは、利用者の安全・安心に有効な施策である。乗務員への救命救急講習の実施についても乗客の生命に直結するものであり、車載AED導入と併せて検討を進めていく。



他自治体での設置例

これも質問

TNR助成

Q ふるさと納税を活用し、TNR助成金の補助拡充を。  
A 他の事例やいしかわ動物愛護基金の活用状況等を注視しながら、TNR活動や保護団体支援に対する町としての支援のあり方について、調査・研究を進める。

飼い主のいない猫の不妊・去勢手術支援補助金



※ TNR とは Trap (捕獲) Neuter (不妊去勢) Return (元いた場所に返す) の頭文字を取った略称。野良猫の問題を解決するための活動。

午前でも午後でも、どちらでもどうぞ

# ペーパークラフト教室

美味しい  
コーヒー  
あります

HERE

代表 <sup>いけだ</sup>池田 <sup>ともえ</sup>外茂枝

平成30年1月にペーパークラフトで作ったカバンや小物入れの展示を見て集まりました。

各自でクラフトテープを購入し本や見本を参考にしたり、上手な人に習ったりしていろいろなものを作っています。

10人前後の人が都合の良い時間に集まり、「形がいいね」「色使いが変わっていていいね」などをお話しながら作っています。

最近はおしゃべりの花を咲かせる方が多くなっています。興味のある方は、是非とも見学にいらしてください。



Q これからどのような町になってほしいですか。

A 住民が増加しても、子どもや高齢者が地域の人に見守られて安心して住めるまちになってほしい。

Q 津幡町の好きなスポットはどこですか。

A 催し物を見たり参加したり、気軽に行けるシグナス。

## information

- 活動場所 カフェ中条となり家<sup>んち</sup>
- 活動日時 第3、4木曜日  
10時から16時
- 連絡先 ☎289-3472 (池田<sup>いけだ</sup>)

## 表紙の風景



1672年、加賀藩五代藩主前田綱紀が、現在の潟端区へ鷹狩に訪れ、新田開発を決めました。綱紀公が開発の加護を目的として諏訪神社を創建。後に改名され加賀神社となります。県内最高社格の県社を有し、綱紀公を祀っています。神社所有の寒梅小鳥の図、野馬の図は町指定文化財になっています。表紙の撮影にあたり、諏訪流放鷹術を継承する吉田剛之鷹匠にご協力をいただきました。

加賀神社

## 表紙の題字は

中条小学校6年  
こうた 更さん  
の作品です



題字を書きました

中条っ子は、学年に関係なく、皆とても仲が良いです。ふだんから、「仲良し遊び」という1〜6年生のたてわりの班で仲を深める活動をし、みんな笑顔で楽しんでいきます。そして、今年3月、中条小学校は創立150周年を迎えました。津幡の地に根づく、伝統ある中条小学校がこれからも続いてほしいです。

## 9月会議

# 9月4日(木)～

議会を傍聴  
しませんか



- 会議日程 ※傍聴受付は1時間前から
- 9月4日(木) 13時30分～ 提案理由の説明
  - 9月5日(金) 10時～ 町政一般質問
- 受付場所 役場庁舎4階 傍聴受付カウンター

日程は変更になる場合があります  
詳しくは、町議会HPをご覧ください。下記まで。  
(問合せ先) 議会事務局 ☎288-6410

